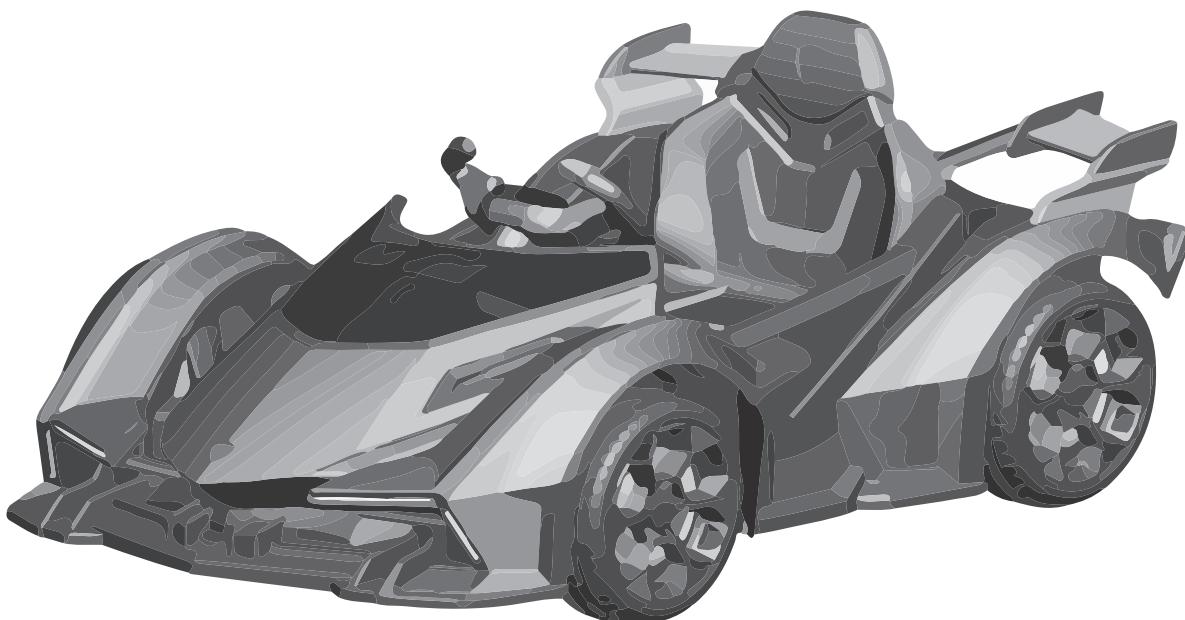




ランボルギーニ V12 ビジョン グランツーリスモ

LAMBORGHINI V12 VISION GRAN TURISMO

電動乗用ラジコンカー 取扱説明書



⚠ 注意 (ちゅうい) 必ずお守りください。

- 公園や敷地内など、公道以外の安全な場所でご使用ください。また、安全のために必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できるような場所にいてください。
- 必ず大人の方が組み立ててください。また組み立て中はお子様を近づけないようにしてください。小さな小部品があり、誤飲・窒息の危険があり、大変危険です。
- 大切な情報が含まれていますので、取扱説明書は大切に保管してください。



商品改善のため、予告なく製品の仕様・色など、変更する場合がございます。

本製品はISO 9001:2008品質管理マネジメントシステムを取得した工場にて製造しております。

また、中国国家標準であるGB6675 GB19865の玩具安全基準の適用を受けています。

本製品のCHEVROLET(シボレー)のロゴ及び商標はCHEVROLET Limitedからライセンスを取得しています。

1.仕様

■取扱説明書には商品のカラーを省略しています。

商品名		電動乗用玩具ランボルギーニV12 ビジョンランツーリスモ HL528
車体寸法	全長	117cm
	全幅	66cm
	車体高さ	50cm
車体バッテリー		12V7AH
使用電池（別売り）		リモコン：単四電池×2本
モーター		35Wモーター×2
満充電時の走行時間		約1時間
充電時間		6時間～8時間(出荷時充電済みのため、充電不要)
コントローラー通信範囲		5メートル
対象年齢		2歳～8歳(運転操作は3歳以上)
重量制限		30kg
使用温度範囲		0°C～40°C
走行速度		約3～5km/h※ご使用状況により変わります。
駆動輪		後輪2WD
製造国		中国

2. ご使用上の注意

■ご使用いただく上で、大切な内容が記載されています。よくお読みいただき、正しくご使用下さい。



- ・ご使用の際には、必ず大人の方が付き添い、安全を確認して下さい。
- ・公道での走行は絶対にしないで下さい。
- ・乗車するお子様には、必ずヘルメットを着用し安全な服装で乗車させてください。
- ・本書の内容をよく理解してから、ご使用して下さい。

- 0 1. ご使用中は必ず大人の方が付き添っていただき、安全を確認して下さい。
- 0 2. 事故を防ぐために、お子様を乗車させる前に周りが安全か確認をしてからお乗せ下さい。
- 0 3. 乗車するお子様にはヘルメットの着用をさせて下さい。
- 0 4. 乗車するお子様には走行時に駆動部に巻き込まれないような安全な服を着用させて下さい。
- 0 5. 乗車するお子様にはシートベルトを締めていただき、立ち上がったりしないようにさせて下さい。
- 0 6. 走行中にお子様がタイヤやタイヤ付近を触れないように注意して下さい。
- 0 7. 道路の近くや歩道でのご使用は大変危険なので絶対にしないで下さい。
- 0 8. 落下の危険性のある場所、水辺付近ではご使用しないで下さい。
- 0 9. 雨天時や路面が濡れている場所、10度以上の勾配のある坂道のご使用はしないで下さい。
- 1 0. アスファルトやコンクリートなど路面が滑らかな場所でご使用下さい。
- 1 1. 夜間など暗い場所でのご使用はしないで下さい。
- 1 2. 前進から後退へ走行を切り替える際に、完全に停止させてから切り替えて下さい。
- 1 3. 充電の操作はお子様にさせないようにして下さい。必ず大人の方が行って下さい。
- 1 4. ご乗車の際には荷重及び年齢制限を守っていただきて正しくご使用下さい。
- 1 5. 電子回路を改造したり、別の電子部品を取り付けたりすることはしないで下さい。
- 1 6. 大人の方はお子様に安全に乗る手順をよく指導してから乗車させて下さい。
- 1 7. 破損を発見したら、すぐに使用を止めて下さい。
- 1 8. 定期的に車体の電気配線に問題が無いか点検して下さい。
- 1 9. ご使用後は、必ず電源を切って下さい。
- 2 0. 他にも本書には重要な注意事項が記載されています。よくお読み頂いて正しくご使用下さい。

ダンボール 保管のお願い

大型商品の為、運送事故や初期不良が出た場合、返送に梱包が必要となります。
そのため、商品到着後1週間は、梱包ダンボールを廃棄しないでください。
初期不良や修理などで、メーカーより梱包用ダンボールを希望する場合はダンボール代
及び送料が必要となります。(3,000円代引き手数料込)

3. パーツリスト

- 販売店により、すでに組付けされている場合が御座います。
- パーツに不足等ありましたら、お手数になりますがご購入店舗にご連絡を下さい。

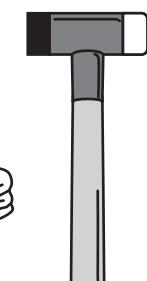
No	部品名称	部品図	個数	備考	No	部品名称	部品図	個数	備考
1	車体 本体		1		2	ハンドル		1	
3	座席 シート		1		4	前輪 タイヤ		2	内側 凸部 なし
5	後輪 タイヤ		2	内側 凸部 あり	6	ホイール カバー		4	
7	サイド 補強バー		1 セット	左右 あり	8	リア ウイング		1	
9	ワッシャー (8×1.3)		4		10	ワッシャー (12×1.5)		2	
11	ナット (M8)		4		12	レンチ		2	
13	ネジ (4×12)		18		14	リモコン		1	単4 乾電池 2本別売
15	充電器		1		16	取扱 説明書		1	

4. 組み立て手順(1)

4-1. 作業をおこなうにあたって



①長いプラスドライバー ②細いプラスドライバー



③タオル ④トンカチ

○本商品の組み立てには、

- ①長いプラスドライバー ③タオル
- ②細いプラスドライバー ④トンカチ

をご準備ください。

※①以外は必ず必要とは限りませんが、あると便利です。

○組み立て時は細かいネジ類も御座いますので、お子様の誤飲およびイタズラを防ぐため、お子様のいない場所で組み立てを行って下さい。

○組み立て作業には、一人では作業が困難な部分が御座います。そのため男性の方を含めて大人2人で作業をされますようにお願い致します。



ご注意!

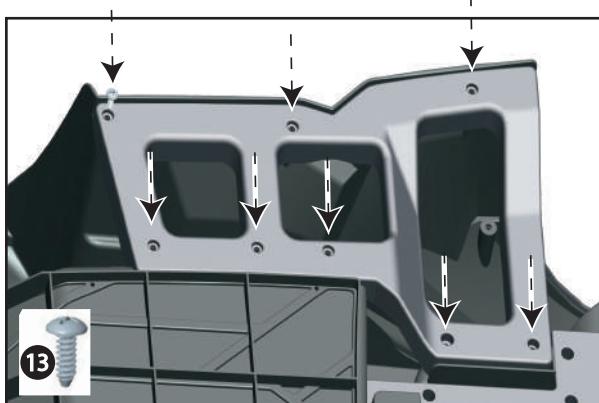
組み立ての間違い、作業中の破損に関しては、保証対象外になります。ご注意下さい。
組み立てにご不安な方は、日常的に工具をご利用されている方にご依頼をして下さい。

4-2. 作業の準備

- 車体を覆っているビニールを外し、車体以外の付属品を全て取り出してください。
- 車体をダンボールから取り出すときは、必ず大人の方二人でおこなってください。
- 組み立て中、車体を横倒しにしますので、破損しないように敷布団などのやわらかい上に車体を置いて、作業をおこなってください。



4-3. 組み立て作業 ボディー側面補強バーの取付け

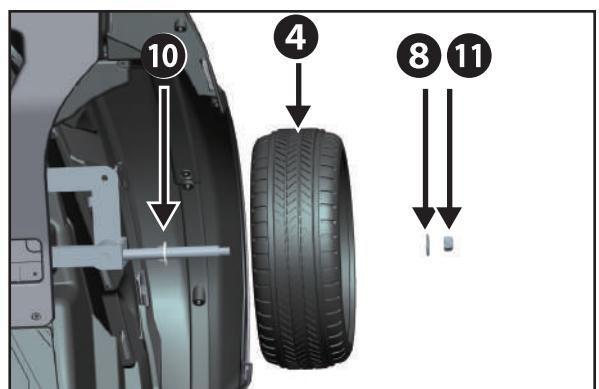


①. 車体をやわらかいマットなどの上で裏返してください。

②. 車体本体底面のサイドボディにサイド補強バー(7)をネジ(13)で8ヶ所、プラスドライバーで締めて固定します。
※ サイド補強バーの左右を間違えると固定できません。

③. 反対側も同じように固定してください。

4-4. 組み立て作業 前輪タイヤの取付け



①. フロントシャフトに車体側から順にワッシャー(10)、前輪タイヤ(4)、ワッシャー(8)、ナット(11)の順に取り付けます。

②. 次にレンチ(12)を使ってナットを締めて取り付けます。
※ タイヤは手で回せる程度に調整して締めてください。

③. 反対側のタイヤも同じように固定してください。

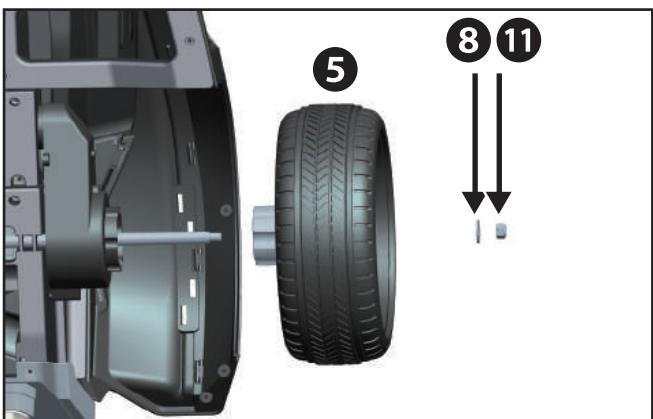
注意

ワッシャー No.10 12×1.5mm

ワッシャー No.11 8×1.3mm

4. 組み立て手順(2)

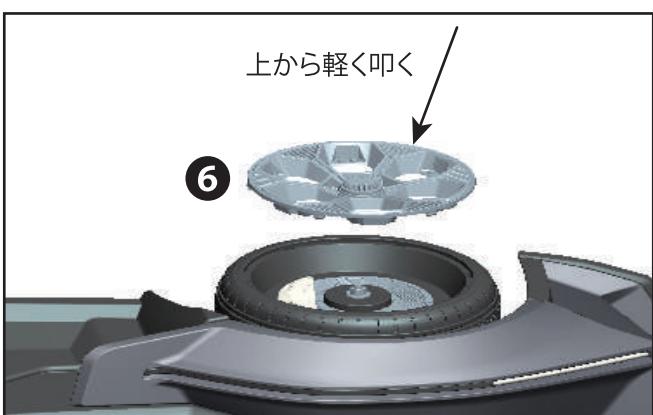
4-5. 組み立て作業 後輪タイヤの取付け



- ①. リアシャフトに車体側から順に後輪タイヤ(5)、ワッシャー(8)、ナット(11)の順に取り付けます。
この時、モーターユニットの取付け溝にタイヤのはめ込み部が適切にはまるよう取り付けてください。
- ②. 反対側のタイヤも同じように固定してください。
- ③. 最後にレンチ(12)を2個使って、左右のタイヤのナットを同時に締めてください。

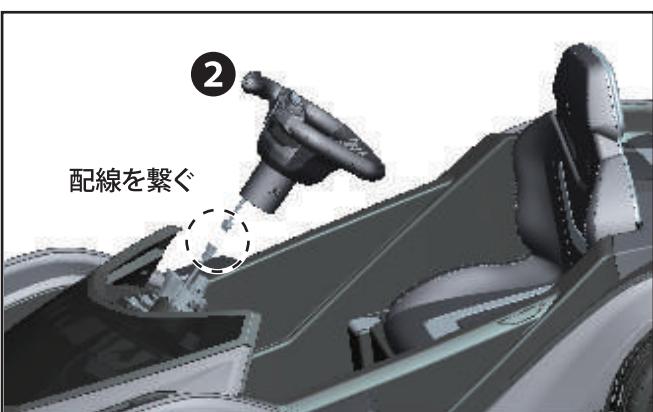
※ リアシャフトの先端がタイヤから出ておらず、ナットが取りつけにくい場合は、反対側のシャフト先端を軽く叩くなどして押し込むと出でてきます。

4-6. 組み立て作業 ホイールカバーの取付け



- ①. ホイールカバー(6)をタイヤの取付け溝に合わせて上から軽く叩いてはめてください。
- ※ 手が痛くなる場合はやわらかいタオルなどをホイールカバーの上に乗せ、優しくハンマーなどで叩いて少しづつはめ込んでください。

4-7. 組み立て作業 ハンドルの取付け



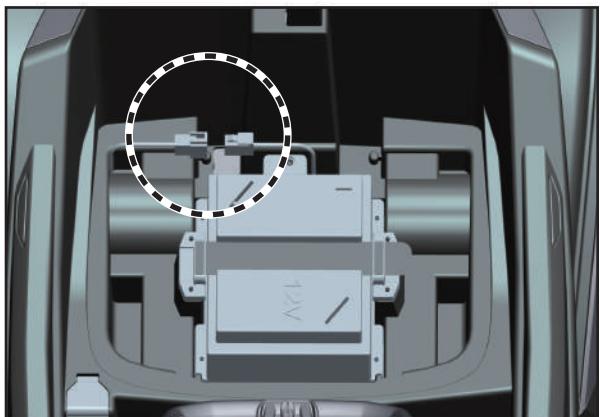
- ①. 車体本体のハンドル取付け部から出ている配線カプラ(端子)と、ハンドルの配線カプラ(端子)を接続します。
 - ②. 配線カプラ(端子)が邪魔にならないよう、ハンドル側内部の隙間に押し込んでください。
 - ③. ハンドル(2)の軸を車体本体のハンドル取付け軸へ差し込み取りつけてください。
- ※ 取付の際は配線を挟まないようお気を付けてください。挟んでしまった場合、断線する恐れがあります。



注意!
ハンドルとハンドルシャフトの取り付けをする前に、絶対にハンドルをグルグル回さないでください。
配線が穴の角で破断します。

4. 組み立て手順(3)

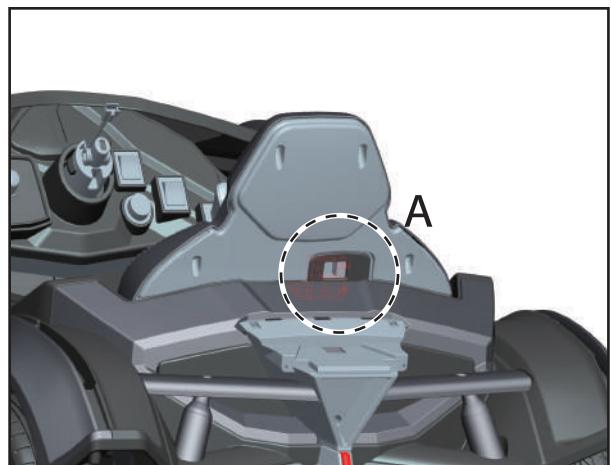
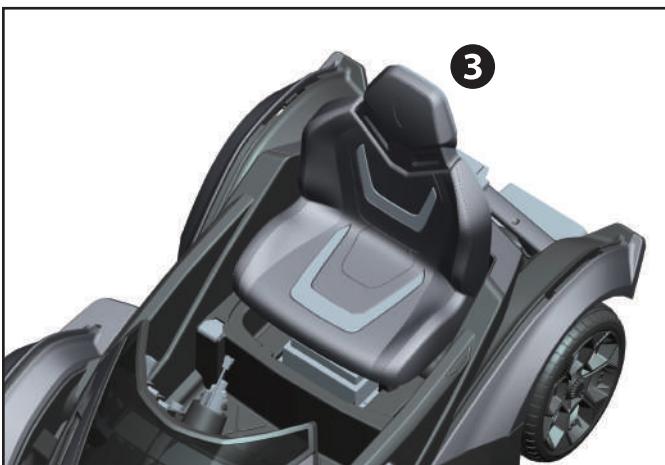
4-8. 組み立て作業 バッテリー端子の取付け



①. バッテリーから出ている配線カプラ(端子)と、それに対応する車体本体から出ている配線カプラ(端子)を繋いでください。

※ 販売店により、点検のため接続されている場合があります。

4-9. 組み立て作業 座席シートの取付け



①. 座席シート(3)の前側2ヶ所の突起を車体本体の座席シート取付け部前方の穴にはめ込んだ後、座席シート後ろ側のジョイント部の突起を本体側に押し込んでください。

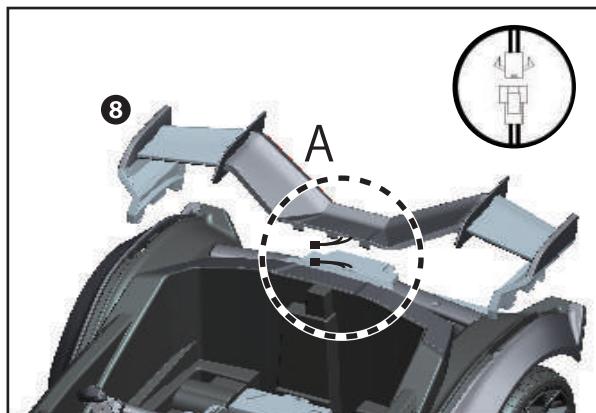
この時、配線を挟まないように注意してください。誤って挟んでしまった場合は断線する恐れがあります。

※ シートベルトが中に入り込まないように注意してください。

※ 座席シートのジョイント部がうまく取り付けられない場合は、後方斜め下へ押し込むようにしてください。座席シートを取り外す際は、Aのジョイント部を右にスライドさせてロックを解除して取り外してください。

4. 組み立て手順(4)

4-10. 組み立て作業 リアウイングの取付け

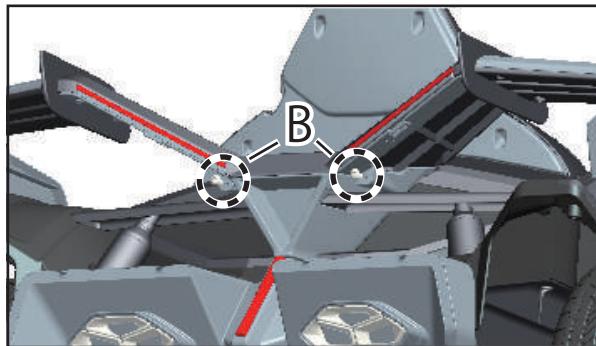


①. リアウイング(8)の中央部底面から出ている配線カプラ(端子)と、それに対応する車体本体から出ている配線カプラ(端子)を繋いでください。

②. 配線カプラ(端子)が邪魔にならないよう、本体側内部の隙間に押し込んでください。

③. リアウイング(8)中央部前側の突起3ヶ所を車体本体のリアウイング取付け穴へ差し込んでください。
※ 取付の際は配線を挟まないようお気を付けてください。
挟んでしまった場合、断線する恐れがあります。

④. リアウイング(8)両端下部の突起(片側に2ヶ所)を車体本体のリアウイング取付穴へ差し込んでください。

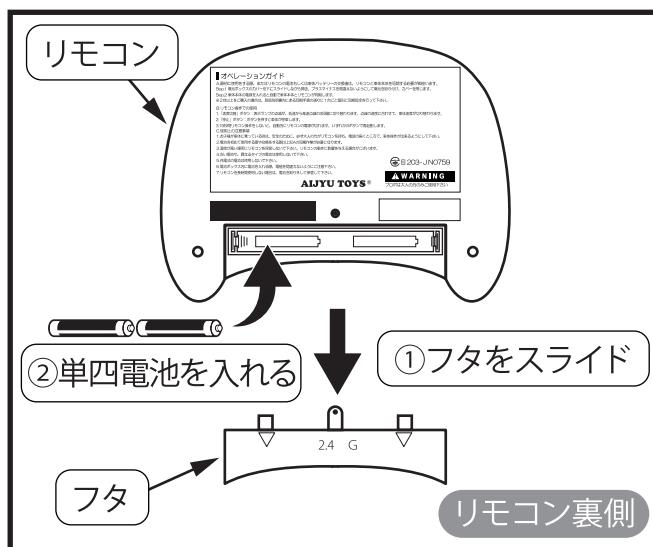


⑤. リアウイング(8)背面Bの位置2ヶ所にネジ(13)をプラスドライバーで締めて固定します。

5. リモコンについて(1)

5-1. リモコンに電池を入れる

- 単四電池を(別売り)を2本ご用意ください。
①フタを下にスライドするようにして外します。
②電池BOXに単四電池を2本入れてください。※プラスとマイナスの方向を間違えないようにしてください。
- 電池を入れたら、再度フタをリモコンにはめてください。※ネジ止めなどはありません。



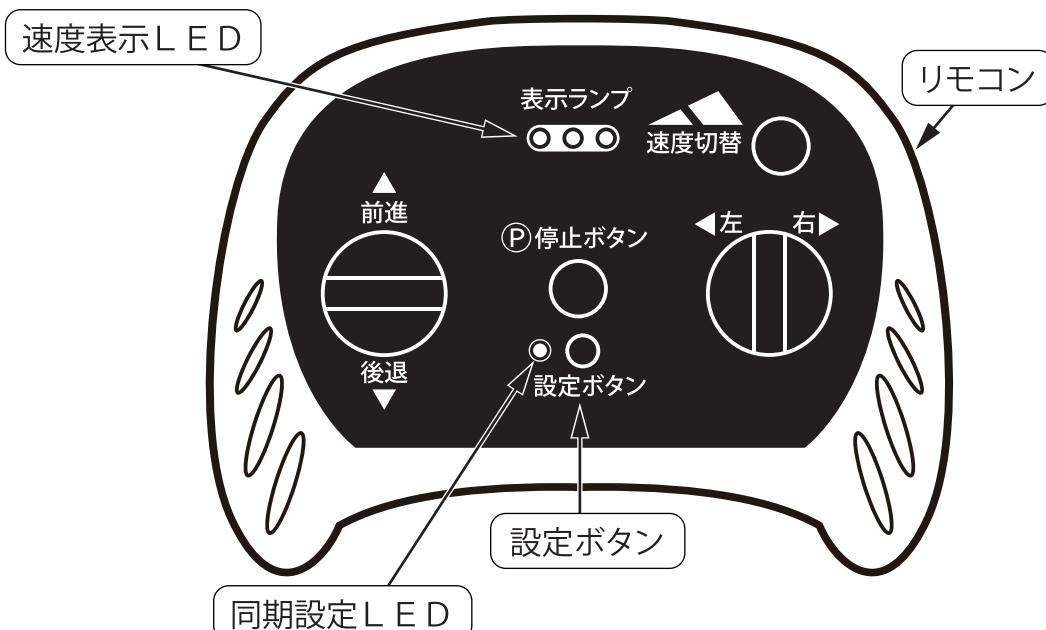
5-2. リモコンの同期方法

1台のみ利用の場合

- リモコンに電池を入れて、表面の速度表示LEDが点灯または点滅をしているとき、車体の始動ボタンを入れると、自動的に同期いたします。
※ リモコンと車体は2m以内に近づけておいてください。
- ※ 電池を入れた状態で表示ランプが消えてしまった場合、リモコンのボタンをどれか押すと、自動的に同期が開始されます。

複数台ご利用の場合 ※それぞれのリモコンと車体で同期させる方法です。

- 同期は1台ずつおこなってください。
- 車体の電源はOFFにしておきます。
- リモコンの設定ボタンを同期設定LEDが点滅するまで長押しをして、この状態で車体の始動ボタンを押してください。
- 同期が成功すると、同期設定LEDが消灯して、リモコン操作ができるようになります。
※ 同期設定LEDが点滅したままの場合は失敗です。上記の作業を繰り返してください。



5. リモコンについて(2)

5-3. リモコンの操作方法

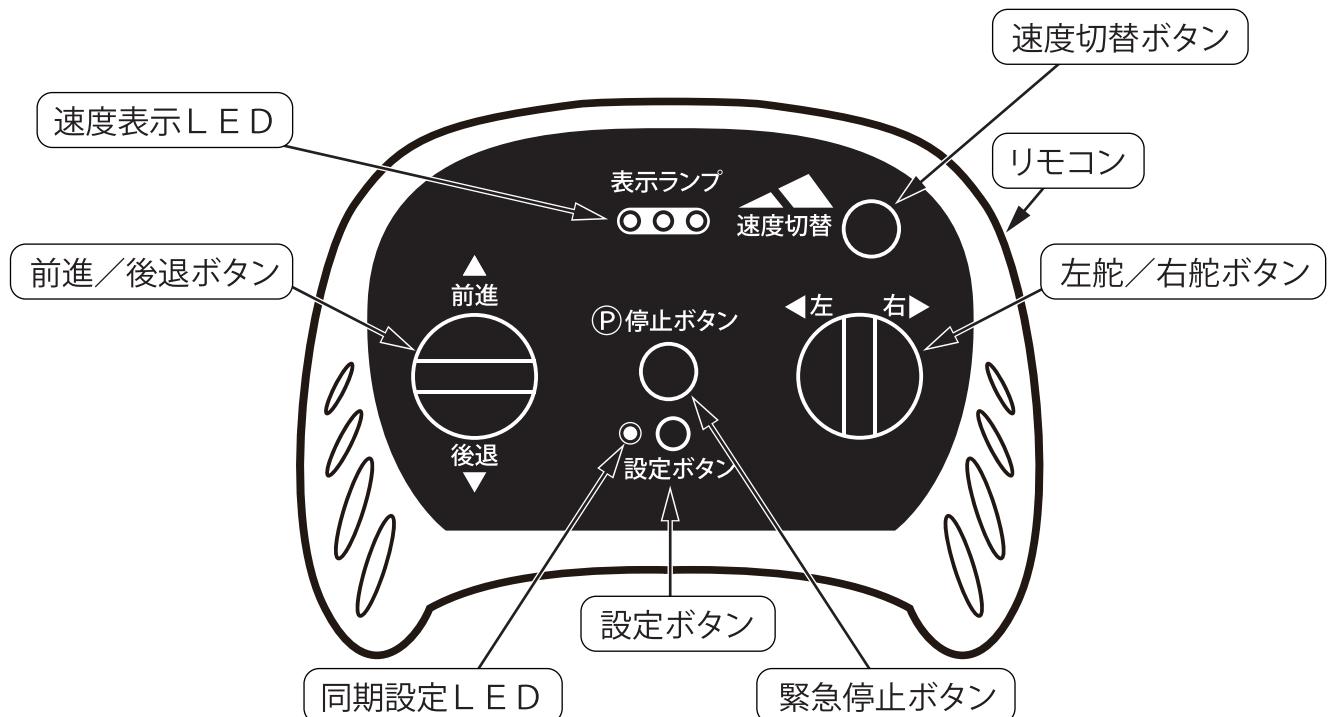
○リモコンの電源ON/OFFについて

- ・電源ON: どれでも表面のボタンを押すと、電源が入ります。
- ・電源OFF: 何もボタンを押さないと、約30秒ほどで自動的に電源が切れます。

○リモコンの操作について



リモコンで操作をされる場合は、必ず大人の方が操作してください。
リモコンの操作は、車体から5m以内でおこなってください。



前進／後退ボタン 車体を前進／後退させます。

左舵／右舵ボタン ボタンに応じてタイヤが左右に舵取りします。

速度切替ボタン ボタンを押すことで、速度が3段階に切り替わります。

速度表示LED 現在の速度状態が分かります。

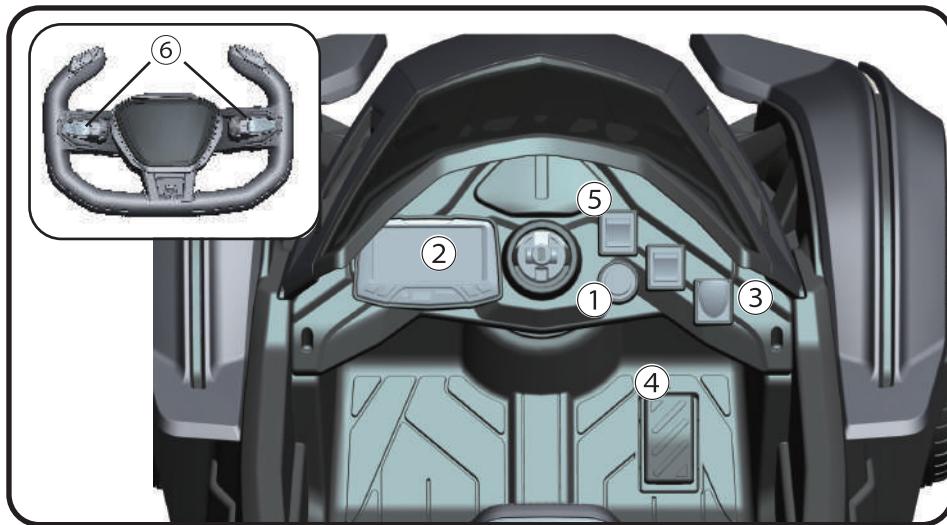
フラッシュ点滅	:高速スピード。
早い点滅	:中速スピード。
ゆっくりな点滅	:低速スピード。

緊急停止ボタン ボタンを押すことで、車体が緊急停止いたします。

※ **同期設定LED**, **設定ボタン**については、前ページの **5-2. リモコンの同期方法** をご参照ください。

6. 車体の操作方法(1)

6-1. 音楽プレイヤー&バッテリー電圧表示



①始動ボタン

起動および電源が切れます。

②音楽パネル

音楽パネルの操作にて記載あり。

③シフトレバー

レバーを切り替えて前・後進を変更します。

前進・後進の切り替えは必ず停まってから行ってください。故障の原因になります。

④アクセルペダル

踏むと車体が走行し、離すと停止します。

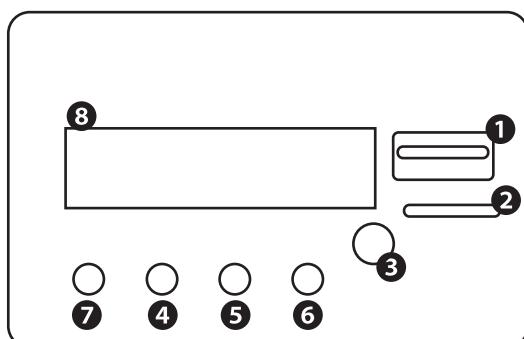
⑤ライトスイッチ

ヘッドライト等が点灯します。

⑥音楽またはホーンボタン

ホーンまたは音楽が鳴ります。

6-2. 音楽パネルの操作



○USBフラッシュメモリー又はSDカードで音楽が鳴らない場合以下をご確認ください

・MP3以外のデータではありませんか?
→MP4・WMAなどの音楽データは対応していません。MP3データに変換してください。

・スマートフォンを直接接続していませんか?
(スマートフォン等の音楽はAUX端子からのみ聴けます)
→対応していません。
USBフラッシュメモリーを使用してください。

※上記を確認しても、再生しない場合は、
ご使用しているUSBフラッシュメモリー
またはSDカードを違うものにして試してください。
メーカーの仕様で再生しない場合がございます。

○電圧表示について

車体を始動し、LEDディスプレイに表示される数値は電圧(V)になります。バッテリー満充電後は、12V以上になります。

走行中に電圧は変動しますが、停止中に12V以下になると充電が必要になります。



①USBメモリ接続口: 音楽データの入ったUSBメモリを接続することで車体から音楽を再生することができます

②SDカード接続口: 音楽データの入ったSDカードを接続することで車体から音楽を再生することができます
音楽データはフォルダわけ等はせず、MP3形式のデータファイルを入れてください。

③AUXコネクタ: スマートフォン等のヘッドフォン端子から付属のイヤホンコードを繋げて音楽を聴くことができます。

④曲戻しボタン・音量小ボタン: ボタンを押すと前の曲を再生し、長押しで音量が小さくなります。

⑤曲再生・停止ボタン: 音楽の再生／停止を行います。

⑥曲送り・音量大ボタン: ボタンを押すと次の曲を再生し、長押しで音量が大きくなります。

⑦モード切替ボタン: このボタンを押すと音楽モードに切り替わります。(音楽・SD・USB・AUXモードがあります)

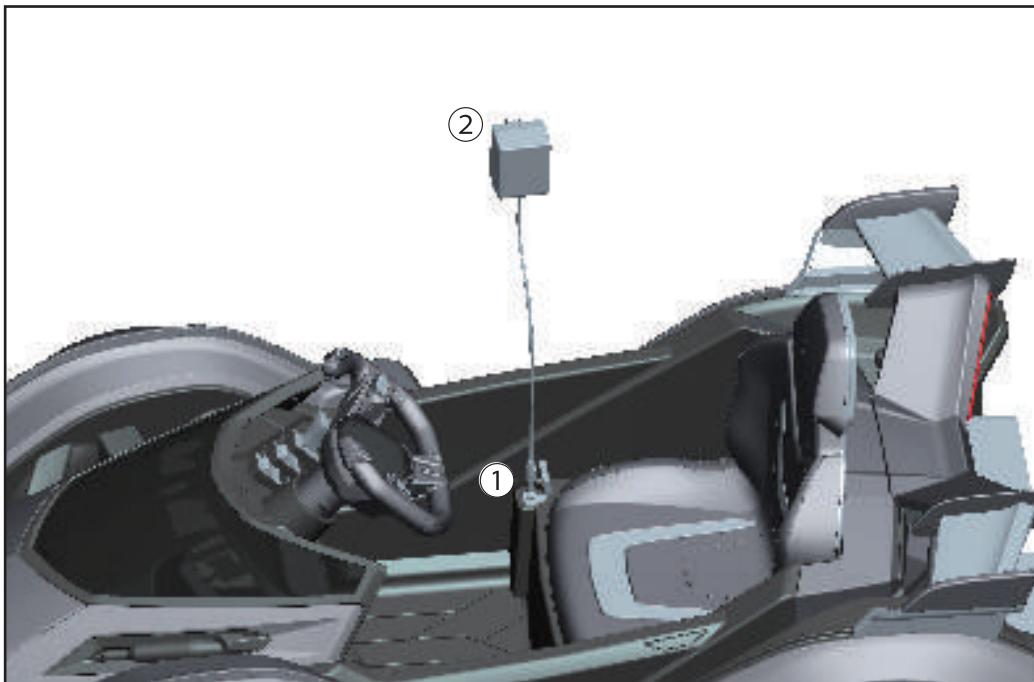
⑧電圧表示画面: バッテリーの充電が必要か否かをここに表示された数値で判断します。

また海外仕様のため、一部ボタンの仕様が異なる場合がございます。予めご了承ください。

お手持ちの音楽を流して楽しみたい場合はAUXコネクタに付属のイヤホンコードを繋げてお楽しみください。

7. 充電方法

7-1. 充電の仕方 充電器を使用します。



○ 充電方法

【注意!】必ず以下の手順どおりに充電してください。

① 座席シート右前部の充電穴に充電器の端子を挿し込みます。

充電器の端子を挿し込む際に、ちゃんと奥まで挿し込まれているか確認をしてください。

② 充電器のプラグを家庭用 100V コンセントに挿してください。



充電中は車体の電源がはいりません。

○ 充電時間について

・ バッテリーの残量がゼロの状態から約 6~8 時間となります。

充電が始まると充電器の LED ランプが赤に変わります。

※ランプが点灯するまで数十秒かかる場合があります。

充電時間

残量ゼロから約 6~8 時間



ご注意! ※必ずお守りください。

○ 充電は必ず大人の方がおこなってください。

○ 日陰の涼しい場所で充電してください。日照りの場所や気温の高い場所で充電をしないでください。

○ 規定の充電時間(約 6~8 時間)をお守りください。規定より長く充電をすると、過充電となり、急激な劣化、内部ガスが発生してバッテリーが破損するなど故障の原因となります。

※充電器の LED ランプが赤の表示でも規定の時間を超えて充電しないでください。

○ 家庭用 100V コンセントをご使用ください。※ 200V はご使用できません。

○ 他メーカーのバッテリー及び充電器を使用しないでください。車体の破損や過熱などにより火災の原因になるなど大変危険です。

○ 充電器およびバッテリーを分解しないでください。感電やショートによる火災の発生など大変危険です。

○ 長期間ご使用されない場合は、最低でも月に 1 度、充電をおこなってください。過放電となりバッテリーが急激に劣化します。

8. 故障かな?と思ったら

こんなとき(症状)	調べるところ	直しかた
本体が動かない	平坦な場所で走行していますか。	平坦な場所に移動するか、小石などタイヤ下に噛んでいないか確認してください。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が 30 kg を超えないようにしてください。
	充電はされていますか。	車体を始動させて、バッテリー電圧表示計の電圧を確認してください。残量が減っている場合、充電をしてください。
	充電器の端子が車体に接続されていませんか。	充電器の端子が車体に接続されていると動作しません。取り外してください。
	電気の配線は問題ありませんか。	シート下のバッテリーの配線など、バッテリー端子以外の各配線端子が確実に接続されているか、確認してください。※バッテリー付近の制御ユニットやモーターユニットにつながる端子など確認してください。 → 配線端子同士を手で挿しこみなおしてください。 → 配線端子から配線がゆるんでいないか手で配線を軽くひっぱってください。抜けるようであれば、配線を端子に挿し込んでください。
リモコン操作ができない、途切れる	電池のプラスマイナスが間違っていますか。	電池の電極を確認し、正しく入れて下さい。
	コントローラーの電池が消耗していますか。	新しい電池に交換してください。
	近くに妨害電波が存在していますか。	場所を変えていただくか、日時を改めて、ご使用下さい。
	リモコンの設定が間違っていますか？	5-2.リモコンの同期方法をご参照の上、再設定をおこなってください。
動きが鈍い	バッテリーが消耗していますか。	充電して下さい。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が 30 kg を超えないようにしてください。
充電ができない	バッテリーの寿命ではありませんか？	使用を中止して、販売店にご相談下さい。
	充電器のコネクターが外れていますか。	充電器などのコネクターを確認して、確実に接続して下さい。
	充電器のコードが断線していますか。	使用を中止して、販売店にご相談下さい。

MEMO

■故障やメンテナンスなどのために、ご注文情報を控えておきましょう。

項目	内 容
ご購入店舗	
ご購入年月日	年 月 日
ご注文様お名前	
ご利用者様お名前	
ご注文番号	

■メンテナンス履歴

年 月 日	内 容
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

■ MEMO

AIJYU TOYS

【配送ダンボール】保存のお願い。

お届け時のダンボール箱は、初期不良対応や万が一の修理を依頼するのに備えて、最低一週間は捨てないようお願いいたします。

ダンボールを捨ててしまった場合は、初期不良の場合でも配送用ダンボールは有料となります。
(ダンボール代金3,000円)

※現在宅配業者は、梱包されていない商品は配送してもらえませんので、お守りいただけますようお願い申し上げます。

修理・取扱い・手入れなどはまず、お買い上げの販売店へご相談ください。

株式会社アイジュ

〒939-1302 富山県砺波市東石丸 446-1

ご購入された店舗へお問合せください。